

令和8年度 シラバス

教 科	数 学	科 目	数学探究Ⅲ	学 年	第3学年	学 科 類 型	普通科理系
単位数	4 単位	教科書	自主教材 数学探究Ⅲ（今治北高校）				
副教材	改訂版 キートレーニング 数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B・C（ベクトル）						受験編

学習目標	1年次及び2年次に学習した数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Cの基本的かつ重要な事項を確認しながら、発展的な問題を通して、一つの単位にとらわれず、数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深め、事象を数学的に考察し処理する能力を高め、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを積極的に活用する態度を育てます。
------	---

キャリア教育の視点	様々な事象の本質的な関係を理解することにより、従来の考え方や方法にとらわれずに問題を解決するために必要な力を育てます。
-----------	---

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	第1章 数と式	各単元の内容の基本問題を解けるようにするとともに、記述式の答案の書き方を習得します。 いろいろな単元の内容の融合問題を考えることで、やや難しい問題の解法を学習します。	中間 期 末 考 査
	5月	第2章 2次関数		
	6月	第3章 図形と計量		
	7月	第4章 データの分析		
	8月	第5章 場合の数と確率		
	9月	第6章 図形の性質		
	10月	第7章 整数の性質		
2 学 期	11月	第8章 式と証明	各単元の内容の基本問題を解けるようにするとともに、記述式の答案の書き方を習得します。 いろいろな単元の内容の融合問題を考えることで、やや難しい問題の解法を学習します。 大学入学共通テストへの対策を合わせて行います。過去問を解くことで、解法のポイントなどを学習します。	中間 期 末 考 査
	12月	第9章 複素数と方程式		
	1月	第10章 図形と方程式		
	2月	第11章 三角関数		
	3月	第12章 指数関数・対数関数		
	4月	第13章 微分法・積分法		
	5月	第14章 数列		
3 学 期	6月	第15章 統計的な推測	大学入学共通テストへの対策のため、予想問題などを解きます。	
	7月	第16章 ベクトル		
	8月	演習問題		

学習の方法	記述式の入学試験に対応できる学力を付けるために、授業の中で、既習内容や基本事項の復習を行います。そして、基本問題の確認からやや難しい問題の解法まで自主教材を用いて演習を行います。それを通して、授業内容が理解できているか、自分の力で解くことができるかを確認していきます。予習・授業・復習のいい流れを作り、計画性をもって学習に取り組んでいきましょう。
-------	---

評価の仕方	定期考査の得点と平常点で算出します。 平常点は、課題・小テスト・ノート、及び授業に取り組む姿勢などを考慮して評価します。その際、知識・技能や思考・判断・表現や主体的に学習に取り組む態度も考慮します。
-------	--

備考	
----	--